

12 治療すれば感染しない新常識 (HIV)

(ナレーター) 皆さん、いかがお過ごしですか。福岡市がお送りする「こころのオルゴール」の時間です。

5

かつては「死に至る病」とされていたHIV、エイズですが、治療の進歩でその常識は大きく変わっています。HIV治療における九州ブロックの拠点病院「九州医療センター」の山本政弘(やまもと・まさひろ)エイズ・HIV総合治療センター部長と、医療ソーシャルワーカーの首藤美奈子(しゅとう・みなこ)さんのお話をもとにお伝えします。

10

(ナレーター) HIVとエイズには、違いはありますか。

15

【専門家役】 HIVとは、ヒト免疫不全ウイルスです。エイズとはHIVに感染して免疫機能が低下し、さまざまな感染症にかかる病気です。人への感染は、性行為や輸血などの血液、出産や母乳などのルートがあります。日常生活で知らずに感染することはありません。

20

(ナレーター) エイズ発見から30年近くが過ぎて、その治療が大きく進歩しているということですが…。

【専門家役】 はい、かつてはエイズを発症した後の寿命は平均7年でしたが、今では「1日1回1錠」の薬を飲み続ければ、普通の人と同じくらい生きられます。

25

こうした治療をして血液中にウイルスがいなくなる状態、これを「検出限界値未満」と言いますが、この状態が続いていれば、他人に感染することはほとんどありません。

30

(ナレーター) すごい進歩ですね。

【専門家役】ですが、HIVに対する偏見と差別は続いています。就職で内定を取り消されたり、結婚が破談になったり、職場を退職せざるを得なくなったり、挙げればきりがありません。

35

(ナレーター) それはひどいですね。

【専門家役】本来手助けをすべき医療機関や福祉施設からも、診療や支援を拒否される場合があります。知識不足による「感染するかもしれない」というおびえが原因です。

40

(ナレーター) そんな状況の中で、「U=U」(ユーイコールユー)という運動が世界中で広がっていると聞きました。

45

【専門家役】「検出限界値未満 イコール 感染しない」の英語の頭文字をとった言葉です。

(ナレーター) どうすれば偏見や差別がなくなるでしょう。

50

【専門家役】最新の正しい情報を知ってもらおう以外にありません。1人1人の無理解から生まれる，H I V感染者が受けている深刻な人権侵害に，ぜひ目を向けてください。